

令和5年度 北九州市立くきのうみ小学校 学校経営方針

<学校教育目標>

思いやりの心を持ち、かしこく、たくましい子どもの育成

<めざす学校像> 『信頼される学校』

- 一人一人が生き生きと輝く、活気のある学校
- 全ての子どもが「学校が好き」と言える学校
- 保護者や地域と連携したあたたかい学校

<めざす子ども像>

- ◎ にこにこ (徳) 「心豊かな子ども」
思いやりがあり、仲よく助け合う子ども
- ◎ いきいき (知) 「進んで学ぶ子ども」
ねばり強く考え、自ら学ぶ子ども
- ◎ もりもり (体) 「たくましい子ども」
元気で明るく、進んで活動する子ども

<めざす教師像> 『信頼される教師』

- 豊かな人間性とあたたかな愛情をもった教師
- 自己研鑽に努め、学び続ける教師
- 互いを信頼し、協調・協力・協働する教師

<本年度のキーワード> 『時を守り、場を清め、礼を正す』

1. 豊かな心を育む

仲間意識を高める取組の充実

- ① 好ましい人間関係づくり
「思いやりの心」「あいさつ励行」
- ② 特別活動と道徳科の充実
自己有用感の醸成
- ☆ 仲よく、あたたかい集団づくり

2. 確かな学力の向上を図る

「わかる」「できる」が味わえる授業づくり

- ① 主体的・対話的で深い学びの実現(主題研究)
- ② ICTの推進(GIGA端末活用)
- ③ 家庭教育の充実、学習習慣の形成
- ④ 学校図書館教育の充実
- ☆ 一人一人への温かなかわり

3. すこやかな体を育む

運動好きで健康な子どもの育成

- ① 子どもが楽しみながら学ぶ授業づくり
+体力向上の取組
- ② 健康的な生活習慣の確立
- ③ 必要なコロナ対策の実施
- ☆ 健康的で安全・安心な学校生活

4. 特別支援教育の推進

一人一人の教育的ニーズに応える

- ① 個別の配慮、環境や授業の充実
- ② 交流活動等を通じた相互理解の促進
- ③ 全職員が児童理解に努める
+積極的な特別支援教育
- ☆ 教育環境と支援体制の充実

5. 積極的な生徒指導

すべての子どもをすべての職員が指導する 安全・安心な学校づくり

- ① 組織的な対応：危機管理の「さ・し・す・せ・そ」、一人で抱え込まない、一つ上の対応を、保護者・地域と連携した安全教育
- ② いじめや長期欠席へのきめ細かな対応と防止：連続欠席時の家庭訪問、関係機関との連携
- ☆ 統合2年目 くきのうみ小学校の「あたりまえ」確立

◇ SDGsの視点を踏まえた教育の推進
『目標4 質の高い教育をみんなに』
～誰一人取り残さない～

6. 教育公務員としての使命感と自覚

- ① 業務改善：日々の業務の効率化、定時退校日等によるワーク・ライフ・バランスの実現
- ② 綱紀粛正：不祥事防止の徹底(体罰・不適切な言動・飲酒運転・セクハラ・情報漏洩など)、丁寧な来校者・電話対応
- ③ 自己研鑽：教育公務員の自覚、指導力・対応力の向上、人権感覚の醸成
- ☆ 「チームくきのうみ」として

重点

- 子ども全員が楽しく登校できる学校
- くきのうみ版「専科・持ち合い授業」の構築
- 校舎移転に向けた準備(環境整備や仕分け作業)
- 職員の業務改善